

## 吉野川で遊ぼう！！



徳島県三好市

こんにちは。川遊び大好きアクティブ系河川管理者「遊び人のM」です。  
吉野川で遊ぼう！！では、自ら体験し、川を楽しみ、感じたことを発信します。  
第15回は「吉野川ラフティング世界選手権 2017」です。



2017年10月世界レベルの激流と言われる「四国三郎吉野川」を有する徳島県三好市に、世界のトップアスリートが集結し、レースラフティング世界一が決定しました。



徳島県三好市山城町の競技本部となったリバーステーション West-West は、世界中からの選手や観光客でにぎわい、見たこともないような光景となりました。

参加者選手は22ヶ国521人。  
競技は、オープン男・女(15歳以上)、マスターズ男・女(40歳以上)、ジュニア男・女(23歳以下)、ユース男・女(19歳以下)の4クラス。

大会のコースは、高知県大豊町から徳島県三好市山城町の大歩危小歩危の激流です。

体験ラフティングも同じコースです。世界レベルの激流を体験してください。



日本代表チーム

□THE RIVER FACE(オープン女子)

メンバー全員が吉野川(三好市・大豊町)に在住し、リバーガイドを中心として活動

□テイケイ(オープン男子)

世界トップレベルの国内唯一のプロラフティングチーム

□SakuLa(マスターズ女子)

吉野川で活動してきたリバーガイドが中心となってチームを結成

□BLOOM(ジュニア女子)

新潟大学探検部メンバーによるレースラフティングチーム

□TAMA(ジュニア男子)

一橋大学ラフティング部ストローム会メンバーによるレースラフティングチーム

□TRAKT(ユース男子・女子)

三好市でのラフティング世界選手権開催に向け、三好市内高校生を中心に結成

□R6Masters(マスターズ男子)

遊び人Mが尊敬するカヤック界のレジェンド貝本宣広さん(大豊町)が所属。チームのメンバー全員がラフティング、カヌーやカヤックなどの国際競技大会の入賞経験が豊富



競技内容

国際ラフティング公式連盟ルールに基づく4種目タイムレース(6人乗り)

- ①スプリント：1艇でのタイムレース
- ②H2H：2艇によるトーナメントレース
- ③スラローム：規定区間通過総合タイムレース
- ④ダウンリバー：長距離タイムレース

大会は国道32号から覗き込むように応援の人の列となりました。道路から川までの距離は少し遠かったですが、遠くからでも激流の音、しびき、選手の躍動感を感じました。



限定発売記念切手

日本勢の THE RIVER FACE、R6Masters が総合優勝するなど素晴らしい成績でした。

貝本さんおめでとうございます。

世界中に吉野川のファンができました！

